

令 和 元 年 度

川 越 市 補 正 予 算 書

一 般 会 計
特 別 会 計

(令和元年12月9日提出)

目

次

* 一般会計補正予算（第6号） 1 頁

（特別会計）

* 公共下水道事業会計補正予算（第2号） 8 頁

議案第 1 2 4 号

令和元年度川越市一般会計補正予算（第 6 号）

令和元年度川越市一般会計補正予算（第 6 号）は、次に定めるところによる。

（歳入歳出予算の補正）

第 1 条 歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ 262,530千円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ 114,810,666千円とする。

2 歳入歳出予算の補正の款項の区分及び当該区分ごとの金額並びに補正後の歳入歳出予算の金額は、「第 1 表歳入歳出予算補正」による。

（繰越明許費の補正）

第 2 条 繰越明許費の追加は、「第 2 表繰越明許費補正」による。

（債務負担行為の補正）

第 3 条 債務負担行為の追加は、「第 3 表債務負担行為補正」による。

（地方債の補正）

第 4 条 地方債の追加及び変更は、「第 4 表地方債補正」による。

令和元年 1 2 月 9 日提出

川越市長 川 合 善 明

第 1 表 歳入歳出予算補正

(1) 歳入

(単位 千円)

款	項	補正前の額	補正額	計
15 国庫支出金		20,267,764	38,434	20,306,198
	1 国庫負担金	16,676,929	22,270	16,699,199
	2 国庫補助金	3,505,576	16,164	3,521,740
16 県支出金		7,493,392	8,726	7,502,118
	2 県補助金	1,209,441	8,726	1,218,167
20 繰越金		1,697,596	168,870	1,866,466
	1 繰越金	1,697,596	168,870	1,866,466
22 市債		8,569,800	46,500	8,616,300
	1 市債	8,569,800	46,500	8,616,300
歳入合計		114,548,136	262,530	114,810,666

(2) 歳出

(単位 千円)

款	項	補正前の額	補正額	計
3 民生費		51,080,106	13,500	51,093,606
	1 社会福祉費	21,681,713	13,500	21,695,213
4 衛生費		11,531,208	57,704	11,588,912
	2 清掃費	5,254,081	51,704	5,305,785
	3 下水道費	2,213,500	6,000	2,219,500
6 農林水産業費		762,106	12,859	774,965
	1 農業費	762,106	12,859	774,965
7 商工費		1,390,211	1,000	1,391,211
	1 商工費	1,390,211	1,000	1,391,211
8 土木費		8,535,075	84,034	8,619,109
	2 道路橋りょう費	2,994,034	22,000	3,016,034
	3 河川費	483,466	12,032	495,498
	4 都市計画費	4,186,799	50,002	4,236,801
11 災害復旧費		2,000	73,433	75,433
	1 土木施設災害復旧費	2,000	58,433	60,433
	2 その他災害復旧費	0	15,000	15,000
14 予備費		120,000	20,000	140,000
	1 予備費	120,000	20,000	140,000
歳出合計		114,548,136	262,530	114,810,666

第2表 繰越明許費補正

(追加)

款	項	事業名	金額
6 農 林 水 産 業 費	1 農 業 費	農 業 災 害 対 策	11,559 千円
8 土 木 費	3 河 川 費	中 小 河 川 排 水 路 整 備	16,231 千円
11 災 害 復 旧 費	1 土 木 施 設 災 害 復 旧 費	橋 り よ う 災 害 復 旧	7,000 千円
		道 路 等 災 害 復 旧	12,000 千円
		河 川 災 害 復 旧	20,000 千円

第3表 債務負担行為補正

(追加)

事 項	期 間	限 度 額
川越市中小企業災害復旧資金融資に係る利子補助（令和元年度融資分）	令和2年度から令和11年度まで	事業活動復旧のために市が指定する金融機関から受けた融資の利子に対する補助額
排水ポンプ車の購入に要する経費	令和元年度から令和2年度まで	56,000千円
古川排水機場1号ポンプ修繕（大字府川）	令和元年度から令和2年度まで	4,500千円
水路整備工事（大字小ヶ谷）	令和元年度から令和2年度まで	4,000千円

第4表 地方債補正

(追加)

起債の目的	限度額	起債の方法	利率	償還の方法
土木施設 災害復旧事業費	千円 25,900	普通貸借 又は 証券発行	% 5.0以内	政府資金については、その融資条件により、銀行その他の場合にはその債権者と協定するものによる。 ただし、据置期間は2年以内とし、本市財政の都合により償還期限を短縮し、又は繰上償還若しくは低利に借換えすることができる。
堆積土砂 排除事業費	7,500	同上	同上	同上

(変更)

起債の目的	補 正 前				補 正 後			
	限 度 額	起債の方法	利 率	償 還 の 方 法	限 度 額	起債の方法	利 率	償 還 の 方 法
河川整備 事業費	千円 288,500	普通貸借 又は 証券発行	% 5.0 以内	政府資金については、その融資条件により、銀行その他の場合にはその債権者と協定するものによる。 ただし、据置期間は2年以内とし、本市財政の都合により償還期限を短縮し、又は繰上償還若しくは低利に借換えすることができる。	千円 301,600	普通貸借 又は 証券発行	% 5.0 以内	政府資金については、その融資条件により、銀行その他の場合にはその債権者と協定するものによる。 ただし、据置期間は2年以内とし、本市財政の都合により償還期限を短縮し、又は繰上償還若しくは低利に借換えすることができる。

議案第125号

令和元年度川越市公共下水道事業会計補正予算（第2号）

（総則）

第1条 令和元年度川越市公共下水道事業会計の補正予算（第2号）は、次に定めるところによる。

（収益的収入及び支出）

第2条 令和元年度川越市公共下水道事業会計予算（以下「予算」という。）第3条に定めた収益的収入及び支出の予定額を次のとおり補正する。

（科 目）	（既決予定額）	（補正予定額）	（計）
	収 入		
第1款 下水道事業収益	6,438,700千円	6,000千円	6,444,700千円
第2項 営業外収益	1,877,056千円	6,000千円	1,883,056千円
	支 出		
第1款 下水道事業費用	6,244,616千円	6,000千円	6,250,616千円
第2項 営業外費用	366,178千円	6,000千円	372,178千円

（債務負担行為）

第3条 予算第6条に定めた債務負担行為をすることができる事項、期間及び限度額を次のとお

り追加して補正する。

事 項	期 間	限 度 額
災害復旧工事(大字笠幡地内)	令和2年度	9,000千円

令和元年12月9日提出

川越市長 川 合 善 明

